

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担）研究報告書

がん診療連携拠点病院へのアンケート

研究分担者 後藤 励 慶応義塾大学 大学院経営管理研究科 教授
研究分担者 東 尚弘 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 部長
研究分担者 伊藤 ゆり 大阪医科薬科大学医学研究支援センター医療統計室 室長・准教授
研究協力者 力武 諒子 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 研究員
研究協力者 市瀬 雄一 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 研究員
研究協力者 山元 遥子 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 研究員
研究協力者 渡邊 ともね 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 研究員
研究協力者 新野 真理子 国立がん研究センター がん対策研究所 がん登録センター 研究員
研究協力者 松木 明 国立がん研究センター がん対策研究所 医療政策部 特任研究員
研究協力者 太田 将仁 大阪医科薬科大学 一般・消化器外科 レジデント
研究協力者 坂根 純奈 大阪医科薬科大学 乳腺内分泌外科 レジデント

研究要旨： がん診療拠点病院の集約化と均てん化のバランスを検討するには、まずがん診療連携拠点病院の実態を把握することが重要である。本研究では、がん診療連携拠点病院現況報告や他のデータのみでは得ることのできないがん診療連携拠点病院の実態から、拠点病院のあり方について示唆を得るため、指定要件に関する意見や現状の診療実態についての拠点病院側の意見聴取をするべく、アンケートを実施し、結果の解析を行った。均てん化、集約化すべきと考えられる項目が明らかとなり、各施設の現況報告では今まで明らかになることのなかった現況やコロナ禍による影響が明らかになった。

A. 研究目的

これまでがん医療の均てん化を目的として、がん診療連携拠点病院（以下、拠点病院）が整備されてきたが、小児がんのように数が限られていたり、がんゲノム医療のように高額な新技術を検討すべき分野については、集約した形で体制整備をすべく小児がん拠点病院、がんゲノム医療中核拠点病院等の指定がなされてきた。

このように均てん化と集約化をうまく組み合わせつつ診療提供体制を構築していく方針となり、これまでがん診療連携拠点病院が担ってきた役割も再定義する必要があると考えられる。それを受けて、第3期がん対策推進基本計画では、がんの医療提供体制について引き続き均てん化の取組が必要とされるものと、一定の集約をすべきものがあることが指摘されているが、その区別は明確でない。また、均てん化を目指して実施されてきた施策についても、取組について地域間格差があることが指摘されている。本研究課題においては、拠点病院での取組について地域間の格差及びそれらの特性についての検証を行い、今後のがん医療提供体制を整備する上で拠点病院の分類を検討する。また、均てん化と集約化すべき取組について整理を行

い、現状を把握、評価した上で、今後の整備指針について検討する。

そのために、がん診療連携拠点病院等の指定要件について、施設側としての指定要件への認識、均てん化や集約化についての意見、実態を聴取し、拠点病院のあり方を明確にすることを目指したアンケート調査を行い、結果の解析を行った。

B. 研究方法

（1）アンケート実施施設

2021年4月時点のがん診療連携拠点病院等全施設451施設を対象とし、施設長宛に郵送にてアンケート依頼を行った。施設の内訳は、都道府県がん診療連携拠点病院（以下、都道府県拠点とする）51施設、地域がん診療連携拠点病院及び国立がん研究センター2病院を含む（以下、地域拠点とする）354施設、地域がん診療病院（以下、地域がん診療とする）46施設。回答者は施設長としたが、詳細な回答を得るため、各部門実務者による回答の分担も可とした。Excelもしくは紙面により回答可能とした。

（2）アンケート内容

①指定要件編

現行の指定要件各項目のうち、実態を評価、検討すべき54項目を選択、抽出した。その方法としては、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会やがん診療提供体制のあり方に関する検討会、ワーキンググループ等で議論が行われた項目、複数の医師にインタビューを行い検討が必要とされた項目、がん患者にインタビューを行い患者目線から必要とされる支援に対する項目、特に、現況報告で別紙による詳細が確認できない項目を主に選択した。全ての拠点病院で必要か、一部の拠点病院で必要か（つまり、全てでは必要とはいえない）との選択式回答とした。併せて、その項目が「充足可能、COVID-19感染拡大（以下、コロナ禍）以前から充足困難、コロナ禍により充足困難」を選択の上、困難な場合にはどのような代替要件であれば充足可能か自由記載回答とした。各項目に対する意見も募った。なお、地域がん診療病院においては自施設の指定要件でない項目も含まれているが、各項目が自施設に対する指定要件だったと仮定しての回答を依頼した。また、行政・地域医療機関・それ以外（企業や患者会等）との連携の実施について、指定要件項目には具体的な連携対象が記載されていないため、詳細の実態を調査するために必要と思われる具体的な連携対象について検討・抽出をし、「実施していない、ある程度実施している、十分に実施している」の選択式で調査した。また、拠点病院とはどのような機能を有する施設であるべきか、という意見を自由記載回答とした。

②実態調査編

アンケート内容は、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会やがん診療提供体制のあり方に関する検討会等で議論が行われた事項、別途医師や患者へのインタビューで必要とされた事項等を設定した。拠点病院で必要または望ましい項目である以下の11分野を対象とした。1. 患者の身体的苦痛や精神心理的苦痛、社会的な問題のスクリーニング、2. 思春期と若年成人（Adolescent and Young Adult: AYA）世代、3. 小児がん患者における長期フォローアップ、4. 術後管理体制における手術部位感染に関するサーベイランス、5. 緩和ケア、6. がん患者や家族の情報入手の環境、7. がん看護の研修、8. がん教育、9. 医療安全管理の体制や取り組み状況についての調査や評価、10. がん相談支援センター、11. セカンドオピニオン。併せて、コロナ禍の影響についても自由回答とした。

アンケート期間は2021年5月24日から7月31日とした。

（3）解析方法

各設問において、がん診療連携拠点病院等全体、都道府県拠点、地域拠点、地域がん診療に分け、回答結果と割合を算出した。自由記載回答については、各項目で重複した回答をまとめ、一覧とした。

（倫理面への配慮）

送付するアンケートの回答者は病院としての集合体を代表した意見の収集であり、「人を対象とする研究」ではない。ただし、回答者の回答のしやすさへの配慮として結果公表時には施設が特定できない形で行うことを表明して施行した。

C. 研究結果

指定要件と行政や地域との連携等のがん診療提供の現状についての調査（別添1参照）と、実態調査（別添2参照）の2つのアンケートを実施した。

① 指定要件編（別添1）

がん診療連携拠点病院等451施設中256施設（回収率56.8%）から回答を得た。そのうち、都道府県拠点48/51施設（94.1%）、地域拠点193/354施設（54.5%）、地域がん診療15施設/46施設（32.6%）であった。

指定要件項目のうち、「一部の拠点病院で必要」と回答した施設割合が最も高かったのは「長期フォローアップの小児がん患者の支援体制」で65.1%であった。臨床研究コーディネーターの配置や生殖機能温存、AYA世代患者の支援についても、多くの施設で一部の拠点病院で必要と回答しており、特に一部の拠点病院での集約・連携システムの構築が必要という意見が多く上がった。

コロナ禍以前より充足困難と回答した施設割合も、「長期フォローアップの小児がん患者の支援体制」について充足困難であると回答した施設が42.0%と最も高かった。都道府県がん拠点病院でも35.4%で充足困難と最も高かった。充足困難と回答した施設割合が高かった項目は、一部の施設で必要との回答が多かった項目と重複していた。

また、コロナ禍により充足困難となった項目は、患者会の実施やカンファレンス、医療者研修、といった対面で通常行われていたものが主だった。対面を中止しオンライン開催を行うも、オンラインには患者や医療者共に慣れておらず、円滑に行うには厳しい状況であるという意見が多数あった。

人員確保については、緩和ケアチームについての人員確保は、特に緩和ケア医、精神科医、医療心理士、社会福祉士でいずれも3

割近くで確保困難であった。特に医療心理士は都道府県拠点でも 37.5%と高い割合で確保困難と回答した。そもそも医療心理士や社会福祉士は少なく採用が難しい状況で確保困難であるという回答が多かった。また、全体の 2 割で確保困難とされたがん専門薬剤師については、日本病院薬剤師会の「がん薬物療法認定薬剤師」もしくは日本臨床腫瘍薬学会の「外来がん治療認定薬剤師」であれば確保可能と回答した施設が多かった。指定要件項目全体を通して、都道府県拠点では充足困難と回答した施設の割合は低く、地域がん診療では充足困難と回答した施設の割合が高かった。

指定要件項目全体に対する自由記載意見としては、指定要件そのものの見直しが必要、方策の定義やその根拠が不明なものがあり各要件の定義を明確にすべき、一律な基準せずに地域によって要件を変える、診療科もしくは疾病単位で公的に認定する方法があってもよい、拠点病院間の格差もあるので拠点病院間の連携が大切、という意見があった。とりあえず要件を満たすことが目的となっているものもあり、患者のためになっているのか、という指摘もあった。

行政・地域医療機関・それ以外との連携について、地域との連携はほとんどの施設で実施されていた。院内学級や学校との医療情報共有等の就学支援についての連携は、全体の半数近くの施設で実施されていなかった。連携についても、都道府県拠点はより多く実施しており、地域がん診療では実施していない割合が高かった。

がん診療連携拠点病院とはどうあるべきか、という自由記載の回答については、最先端のがん医療や緩和ケアを提供する、地域の医療機関との連携・中心的な役割になる、看取りまでの身体的精神的支援を行う、等の様々な意見があった。

②実態調査編（別添2）

1. 患者の身体的苦痛や精神心理的苦痛、社会的な問題のスクリーニング

患者の身体的苦痛や精神心理的苦痛、社会的な問題のスクリーニングを行う時期について、8割以上の施設で入院時にスクリーニングをされ、続いて入院中、診断時に半数近くの施設でスクリーニングが行われていた。社会的な問題については、入院予約時に行う割合が身体的、精神心理的苦痛よりも多かったのが特徴的であった。その他の時期としては、各治療開始時、評価を必要とした際等、院内で決められた時期がない施設もあった。

2. 術後管理体制における手術部位感染に関するサーベイランス

厚生労働省の院内感染対策サーベイラ

ンス（JANIS : Japan Nosocomial Infections Surveillance）への参加施設は77.5%であった。また、手術部位感染の情報共有について、院内全体で共有は37.9%、外科のみは40.3%、共有していない施設が20.9%であった。

3. 緩和ケア

緩和ケアに係る情報の把握、分析、評価を行うべきとされている各項目について、いずれの項目も一部部署（多くが緩和ケアセンター会議や緩和ケア委員会等の緩和ケアチームが所属する部署）のみで把握している施設が多かったが、緩和ケア診療件数に関しては半数以上が院内全体で共有をしていた。把握していない項目がある施設もあり、特に「医療用麻薬の処方量」については、院内全体の共有は16.3%、把握していない施設も8.7%あった。緩和ケアチームの人員については、リンクナースの配置は86.6%、人数は中央値で13.3人（1-50人）であった。管理栄養士の配置は90.1%で、地域がん診療病院では全施設で配置していた。コロナ禍により、緩和ケアチームラウンドの中止や定例会・委員会の休会を余儀なくされ、これら項目の把握率の低下を認めているという意見があった。

4. がん患者や家族の情報入手の環境

各種パンフレットの設置は99.2%とほとんどの施設で行っており、続いて患者会や患者の集まり募集の掲示が85.0%、本や雑誌の閲覧・貸出が83.4%と続いた。コロナ禍で図書コーナーの閉鎖や患者会の開催ができなくなり苦慮している施設が多い一方で、代替として、患者会の電話個別相談やWeb開催、案内チラシやパンフレットのURLやQRコードの掲示、ケーブルテレビでの情報配信、従来閲覧のみであった冊子をコピーして持ち帰れるようにした等の工夫をしている施設が見られた。

5. がん看護の研修

院内の看護師を対象に、がん看護の研修を行っている施設は94.8%であった。院内の全看護師を対象としているのが70.8%で、開催回数は、年中央値3.8回（1-26回）であった。病棟・チーム毎に行っているのは全体の34.2%で、開催回数は年中央値2.1回（1-90回）であった。コロナ禍により、コロナ対応で人員が取られ、研修の開催ができないという回答を多く認めた。

6. がん教育

がん教育のために医療従事者を学校や職域等へ派遣したことがある施設は全体の71.5%であった。その際の資料作成に使用しているものは、文部科学省の資料が71.3%と最も多く、全国がん患者団体連合会の資料は22.1%であった。その他、国立がん研究センターがん対策情報センター（現：がん対策研究所）資料や都道府県のがん登録資料との回答があった。「金銭的補助や勤務調整等の支援が必要」との意見や、定型的な教材提供等のマニュアル化を望む意見が多くあった。

7. 医療安全管理の体制や取り組み状況

についての調査や評価

医療安全管理の体制や取り組み状況についての調査や評価についてはほとんどの施設で行っており、行っていない施設は3.6%であった。都道府県拠点では全施設で行っていた。評価機関（公的財団法人日本医療機能評価機構等）による評価を行っている施設が81.0%と最も多く、拠点病院以外の病院間（日本私立医科大学協会による医療安全相互ラウンド等）での実地調査が50.2%、拠点病院間での実地調査が25.7%と続いた。コロナ禍で実地調査は行えず、メールやWeb、紙面開催への変更を行っていた。

8. がん相談支援センター

がん相談支援センターに、全がん患者へ紹介する体制があるのは回答施設の半数以下であり、スタッフが必要と判断または患者から聞かれた際にのみ紹介する施設がそれぞれ7割以上であった。「全がん患者へ紹介」と回答した施設での紹介のタイミングは、診断時が71.7%、入院申込時が62.5%、入院時が57.5%であった。その方法は、パンフレットや説明用紙等の書面の配布が92.5%で、医療スタッフからの口頭説明は65.0%、がん相談支援センターの相談員の訪問や必ずセンターへ行くように案内していた施設は2割に過ぎなかった。設置場所については、7割以上の施設で「わかりやすい場所への設置が望ましい」と回答した。その他、「人通りの多い目立つ場所に情報発信の場を置き、実際の面談など相談対応する場所は奥まった場所が良い」との回答があった。また、センターへ配置すべき職種については、看護師と社会福祉士が9割以上と多くの施設で必要だと回答していた。

9. セカンドオピニオン

セカンドオピニオンを依頼しやすい体制の具体的取り組みについて、一つでも実施している施設割合は全体で88.9%、都道府県拠点85.1%、地域拠点91.1%、地域がん診療病院73.3%であった。都道府県拠点は全体では8割以上実施しているが、各項目に見ると実施割合は低かった。各項目の実施割合では、依頼による不利益がないことについて医師が必ず説明、という回答は全体の58.4%（都道府県拠点は46.8%）、不利益がないことのポスター掲示は43%（都道府県拠点は36.2%）であった。主治医に直接依頼しなくてもよい体制があるのは36.7%（都道府県拠点は23.4%）にとどまり、その依頼先としては、医師以外の医療従事者が63.4%と最も多く、外来受付やクラーク等が40.9%、文書窓口等の専用窓口が37.6%と続き、主治医以外の医師へ依頼できる施設は7.5%であった。その他の依頼先は、がん相談支援センターや地域医療連携室であった。

9. 小児・AYA世代に関連

院内全体でAYA世代を把握する仕組みがあると回答した施設は、全体に低く、都道府県拠点で31.9%であった。把握の仕

組みがあると回答した施設のうちでは、把握部署や方法は、支援方法としていずれもがん相談支援センターが8割を超え、都道府県拠点と小児施設ではAYA支援に特化した人員の配置をしている施設が2割あった。その他の具体的な支援方法としては、「ケアシステム導入のためのワーキンググループの設置」等の回答があった。AYA世代のがん患者特有のニーズをふまえた支援を行っているという回答した施設は都道府県拠点で9割以上に対し、その他では6割と低かった。支援の内容については、がん相談支援センターの紹介と生殖機能温存と回答した施設が多かった。その他の支援内容としては、AYA世代サロンの開催や患者家族支援という回答があった。

アンケート結果については、がん診療連携拠点病院等の指定要件に関するワーキンググループへの参考資料として厚生労働省へ提出した。

D. 考察

今回、全国のがん診療連携拠点病院等に対して、がん診療連携拠点病院等の指定要件についての現状と意見、また実態調査を行った。本来、指定要件項目は全ての施設で充足すべき項目で成り立っているため、今回の調査で充足困難である項目が明らかになったことで、現況報告の結果に現れない施設の実態や意見を聴取することができた。

今回の調査結果で、指定要件項目において、全ての拠点病院で必要、と回答した施設が多いところはより均てん化が求められている項目で、一部の拠点で必要、と回答した施設が多いところは、より集約化が求められている項目であるということを表している。集約化が必要と考えられる項目は、一部の施設で必要と多くの施設が回答していた項目であり、それが充足困難であると回答した施設が多い項目と重複していることから支持される。長期フォローアップによる小児がん患者の支援体制や就学支援、生殖機能温存等、小児やAYA世代に関連する事項に関しては、充足困難で、集約化すべきと回答した施設が多かった。小児に関連する事項については、小児がん拠点病院等への集約をすべき項目として多くの意見があった。一概に集約といっても、支援は均てん化して行われなければならない、自施設患者を小児がん拠点病院や専門施設と連携させることに関しては全施設で行わなければならないと考える。その連携体制を整えることが集約化を行うにあたり、重要な課題である。

また、人員に関する指定要件項目については、がん専門薬剤師等の資格を取得した医療従事者や、研修を修了した相談支援員についての確保が特に難しく、施設内で育てて資格取得に至っても、その人頼りになってしまい、継続確保が難しいとの回答が散見された。資格者が産育休や病休で一時的に不在になったり、他の施設への異動をしたりすることで施設全体の認定が揺らぐことに、資格者自身の負担にもつながるとの指摘もあった。個人への負担がないような実現可能な指定要件項目を作成することが重要と考えられる。

実態調査については、全ての分野を考察できないが、以下、がん教育、がん相談支援センター、セカンドオピニオン3点は特筆すべきかもしれない。

まずは、がん教育について、7割以上の施設でがん教育のために学校へ医療者の派遣を行っていた。その必要性は重要であるとしつつ、負担が大きいという意見が多かった。特に子どもへの教育に不安を訴える意見や、依頼方法や時期、講演内容が一定していないことが課題として挙げられた。がん教育は、文部科学省の定める新学習指導要領に盛り込まれ、令和3年からは中学校でのがん教育の全面実施が始まった。すでに検討は始められているが、今後、学校からの依頼から教育内容までマニュアルの整備が望ましい。

次に、がん相談支援センターの設置場所については、以前より患者が人知れず相談できるよう隠れた場所にあるべき、とする意見と、目立つ場所で誰でも入れる方が良いとする意見が分かれており、今回の調査でも施設別で結果に差がみられた。全体にわかりやすい場所の方が良いという意見が過半数であったものの、都道府県拠点ではわかりやすい場所がよいとする意見が8割以上な一方で、地域拠点や地域がん診療病院では7割、5割と少なかった。がん専門病院でない施設では、がん相談支援センターに入っただけで他の人にがんであることがわかってしまうので入りにくい、という患者の意見があるとの回答が多くあった。相談しやすい場所への設置は必要であり、施設により患者のニーズに合わせて設置場所を検討する必要性があることが明らかとなった。

3つ目は、セカンドオピニオンの紹介についてである。指定要件ではセカンドオピニオンの活用の説明と、セカンドオピニオンを求めることにより不利益を被ること

がない旨を明確に説明する体制の整備が要件である。一方で、患者体験調査でセカンドオピニオンの説明があったと回答した患者は34.9%だった(8)。事前の患者インタビューでも主治医からセカンドオピニオンについて説明がなかったり、言い出せなかったりした経験を聴取したため、その配慮は重要である。ただ、今回の結果から、セカンドオピニオンを促進する方法をとっている施設の割合は9割近くと決して低くはない。個別の事項については、都道府県拠点に比べて、地域拠点や地域がん診療病院では複数の掲示体制を行っており、より配慮をしている体制が明らかとなった。原因も施設的な体制の不足に一因があるかもしれない。

最後に、コロナ禍による影響は多くの項目で認められた。COVID-19患者治療に人員を取られ、手術や入院制限があったことにより満たせない指定要件項目もあり、一時的な要件緩和を希望する意見も多くあった。また、研修や患者会開催、各種相談のオンライン実施へのハードルは高く、整備が難しく、今後の課題であるだろう。対面で従来行われていた研修や患者会開催、各種相談がオンライン実施される等、従来と同様の医療提供体制を行うために各施設での工夫が見られた。

この調査の限界として、回答した施設は拠点病院のあり方や指定要件に対して関心のある施設が回答しているという自己選択バイアスがある。都道府県拠点では9割以上で回答しているが、地域がん診療病院では回答率が3割であったため、関心の強い施設の意見と解釈しなければならない。一般に望ましいとされる事項については過大評価の傾向に注意が必要で、回答のない施設ではさらに実態が低い可能性がある。

がん診療連携拠点病院等があるべき姿に対しては、多くの施設で様々な意見があった。最先端の医療を中心に行う施設、地域と連携して地域の施設の中核となる施設、診断からお看取りまですべてを担う施設、拠点病院の中にも様々な施設があるということが明らかになった。

E. 結論

今回、全国のがん診療連携拠点病院等に対して指定要件項目の意見聴取、実態調査を行ったことで、均てん化、集約化すべきと考えられる項目が明らかとなり、各施設の現況報告では今まで明らか

になることのなかった現況やコロナ禍による影響が示された。今後のがん診療連携拠点病院等のあり方に対する大きな意味を持つ調査であった。

G. 研究発表

1. 論文発表

がん診療連携拠点病院等の指定要件関連の詳細に関する実態 力武 諒子、渡邊 ともね、山元 遥子、市瀬 雄一、新野 真理子、松木 明、太田 将仁、坂根 純奈、伊藤 ゆり、東 尚弘、若尾 文彦：病院 Vol. 81 No. 5 2022年 05月号 436(62)-441(67)

がん診療連携拠点病院等の指定要件に関する調査 力武諒子, 渡邊ともね, 山元遥子, 市瀬雄一, 新野真理子, 松木明, 太田将仁, 坂根純奈, 伊藤ゆり, 東尚弘, 若尾文彦, 厚生
生の指標 (in press)

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む。）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

別添1 指定要件に関するアンケート 指定要件編

<A. 指定要件意見アンケート>

全体

都道府県拠点

地域拠点

地域診療

I. 「がん診療連携拠点病院等の指定要件」についてお伺いします

(1)下記に挙げた項目について、拠点病院の要件として「全拠点病院で必要と考える」、もしくは「一部の拠点病院のみで必要（全拠点病院では必要ない）と考える」、からどちらか一つ選択してください。

<1><診療体制1>①

(1)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）全てに対する、専門的な手術・薬物療法・放射線療法・緩和医療の提供

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	215	84.3%	44	91.7%	167	87.0%	4	26.7%
一部の施設で必要	40	15.7%	4	8.3%	25	13.0%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)院内がん登録とDPCデータの提出

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	241	94.5%	44	91.7%	184	95.8%	13	86.7%
一部の施設で必要	14	5.5%	4	8.3%	8	4.2%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)診断から治療開始までの間に全患者に対して身体的・精神心理的苦痛のスクリーニングを行う

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	207	81.2%	39	81.3%	155	80.7%	13	86.7%
一部の施設で必要	48	18.8%	9	18.8%	37	19.3%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)診断から治療開始までの間に全患者に対して社会的な問題についてのスクリーニングを行う

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	196	76.9%	37	77.1%	146	76.0%	13	86.7%
一部の施設で必要	59	23.1%	11	22.9%	46	24.0%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）全てに対する、グリティカルバスの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	186	72.9%	38	79.2%	141	73.4%	7	46.7%
一部の施設で必要	69	27.1%	10	20.8%	51	26.6%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6)年1回以上、グリティカルバスの適合状況（リアンス等）を院内で把握し共有する

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	197	77.3%	37	77.1%	151	78.6%	9	60.0%
一部の施設で必要	58	22.7%	11	22.9%	41	21.4%	6	40.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(7)がん疼痛及び呼吸困難をカバーした院内における症状緩和マニュアルの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	236	92.5%	45	93.8%	178	92.7%	13	86.7%
一部の施設で必要	19	7.5%	3	6.3%	14	7.3%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(8)月1回以上のカンサーボードの開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	212	83.1%	43	89.6%	161	83.9%	8	53.3%
一部の施設で必要	41	16.1%	4	8.3%	30	15.6%	7	46.7%
無回答	2	0.8%	1	2.1%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(9)院内での専門チーム（緩和ケア、口腔ケア、栄養サポート、感染防止対策チーム等）への依頼体制の整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	228	89.4%	42	87.5%	175	91.1%	11	73.3%
一部の施設で必要	27	10.6%	6	12.5%	17	8.9%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(10)自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質

について把握評価	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	208	81.6%	41	85.4%	156	81.3%	11	73.3%
一部の施設で必要	46	18.0%	7	14.6%	35	18.2%	4	26.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(11)上記 (10) の実施状況について、拠点病院間での情報共有と相互評価や地域に対する広報

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	191	74.9%	41	85.4%	140	72.9%	10	66.7%
一部の施設で必要	63	24.7%	7	14.6%	51	26.6%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<1><診療体制1>②

(12)AYA世代（思春期と若年成人）患者への支援体制（医療機関やがん相談支援センターへの紹介等）

の整備	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	162	63.5%	24	50.0%	131	68.2%	7	46.7%
一部の施設で必要	93	36.5%	24	50.0%	61	31.8%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(13)生殖機能温存の体制（患者の希望確認や生殖医療の情報共有等）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	149	58.4%	32	66.7%	113	58.9%	4	26.7%
一部の施設で必要	106	41.6%	16	33.3%	79	41.1%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(14)長期フォローアップの小児がん患者の支援体制

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	89	34.9%	19	39.6%	68	35.4%	2	13.3%
一部の施設で必要	166	65.1%	29	60.4%	124	64.6%	13	86.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(15)術中迅速病理診断体制の整備（遠隔診断を含む）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	225	88.2%	42	87.5%	174	90.6%	9	60.0%
一部の施設で必要	30	11.8%	6	12.5%	18	9.4%	6	40.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(16)手術部位感染に関するサーベイランスの実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	221	86.7%	37	77.1%	174	90.6%	10	66.7%
一部の施設で必要	34	13.3%	11	22.9%	18	9.4%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(17)3年に1回以上の第三者機関による放射線治療の品質管理

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	231	90.6%	45	93.8%	178	92.7%	8	53.3%
一部の施設で必要	23	9.0%	3	6.3%	13	6.8%	7	46.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(18)放射線の基準線量が±5%の範囲を維持

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	236	92.5%	45	93.8%	182	94.8%	9	60.0%
一部の施設で必要	19	7.5%	3	6.3%	10	5.2%	6	40.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(19)化学療法来院時、毎回、治療の有害事象を含めた両側のスクリーニング

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	226	88.6%	43	89.6%	170	88.5%	13	86.7%
一部の施設で必要	28	11.0%	5	10.4%	21	10.9%	2	13.3%

無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(20)薬物療法のレジメンを調査・管理する委員会の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	246	96.5%	47	97.9%	186	96.9%	13	86.7%
一部の施設で必要	9	3.5%	1	2.1%	6	3.1%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目

番号（1、2・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<2><地域連携>

(21)院内外の歯科医師との連携による、がん患者の口腔健康管理

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	200	78.4%	39	81.3%	151	78.6%	10	66.7%
一部の施設で必要	55	21.6%	9	18.8%	41	21.4%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(22)他施設と連携するために、我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）における地域連携クリティカル

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	165	64.7%	32	66.7%	128	66.7%	5	33.3%
一部の施設で必要	90	35.3%	16	33.3%	64	33.3%	10	66.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(23)退院後の、がん疼痛及び呼吸困難をカバーした院内の症状緩和マニュアルの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	197	77.3%	39	81.3%	148	77.1%	10	66.7%
一部の施設で必要	58	22.7%	9	18.8%	44	22.9%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(24)年1回以上の地域の医療・介護従事者との情報共有、議論の場の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	206	80.8%	39	81.3%	156	81.3%	11	73.3%
一部の施設で必要	49	19.2%	9	18.8%	36	18.8%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(25)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）におけるセカンドオピニオンを受ける体制の整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	224	87.8%	40	83.3%	172	89.6%	12	80.0%
一部の施設で必要	31	12.2%	8	16.7%	20	10.4%	3	20.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(26)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）における他院へのセカンドオピニオンによる紹介の体制整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	241	94.5%	47	97.9%	181	94.3%	13	86.7%
一部の施設で必要	14	5.5%	1	2.1%	11	5.7%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目

番号（21、22・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<3><緩和ケア>

(27)緩和ケアチームの週1回以上の病棟ラウンド及びカンファレンス

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	223	87.5%	44	91.7%	169	88.0%	10	66.7%
一部の施設で必要	31	12.2%	4	8.3%	23	12.0%	4	26.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(28)緩和ケアチームと各部署をつなぐ、緩和ケアリンクナースの配置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	221	86.7%	46	95.8%	165	85.9%	10	66.7%
一部の施設で必要	34	13.3%	2	4.2%	27	14.1%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(29)アドバンス・ケア・プランニングを含めた意思決定支援を提供できる体制がある（実績がある）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	203	79.6%	40	83.3%	157	81.8%	6	40.0%
一部の施設で必要	51	20.0%	8	16.7%	34	17.7%	9	60.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目番号（27, 28・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<4> <医療施設の整備>

(30)術中迅速病理診断を含めた病理診断が可能な病理診断室の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	225	88.2%	42	87.5%	174	90.6%	9	60.0%
一部の施設で必要	30	11.8%	6	12.5%	18	9.4%	6	40.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(31)患者サロン等のがん患者や家族の語り合いの場の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	206	80.8%	38	79.2%	158	82.3%	10	66.7%
一部の施設で必要	48	18.8%	10	20.8%	34	17.7%	4	26.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目番号（30, 31）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<5> <情報提供・普及啓発>

(32)院内がん登録数や、がん種別件数の情報をホームページ等で公開

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	231	90.6%	45	93.8%	176	91.7%	10	66.7%
一部の施設で必要	24	9.4%	3	6.3%	16	8.3%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(33)当該医療圏における学校や職場より依頼があった際に医療従事者の派遣をする等の、がん教育の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	167	65.5%	34	70.8%	124	64.6%	9	60.0%
一部の施設で必要	87	34.1%	14	29.2%	68	35.4%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目番号（32, 33）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<6> <診療実績>

(34)院内がん登録数 年間500件以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	203	79.6%	38	79.2%	159	82.8%	6	40.0%
一部の施設で必要	52	20.4%	10	20.8%	33	17.2%	9	60.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(35)悪性腫瘍の手術件数 年間400件以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	185	72.5%	34	70.8%	147	76.6%	4	26.7%
一部の施設で必要	69	27.1%	14	29.2%	45	23.4%	10	66.7%

無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(36)がんに係る薬物療法（ホルモン療法のみは除く）のべ患者数 年間1000人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	176	69.0%	38	79.2%	134	69.8%	4	26.7%
一部の施設で必要	79	31.0%	10	20.8%	58	30.2%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(37)放射線治療のべ患者数 年間200人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	171	67.1%	30	62.5%	137	71.4%	4	26.7%
一部の施設で必要	84	32.9%	18	37.5%	55	28.6%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(38)緩和ケアチームの新規介入患者数 年間50人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	196	76.9%	37	77.1%	151	78.6%	8	53.3%
一部の施設で必要	59	23.1%	11	22.9%	41	21.4%	7	46.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(39)当該医療圏に居住するがん患者の2割程度の診療実績

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	155	60.8%	34	70.8%	114	59.4%	7	46.7%
一部の施設で必要	100	39.2%	14	29.2%	78	40.6%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目番号（34、35・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<7> <研修の実施体制>

(40)臨床研修医及び1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師が全員緩和ケア研修会全てのプログラムを修了

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	195	76.5%	38	79.2%	150	78.1%	7	46.7%
一部の施設で必要	60	23.5%	10	20.8%	42	21.9%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(41)医療圏におけるがん診療に携わる医師をはじめとした医療従事者を対象とした、放射線治療・薬物療法の推進及び緩和ケア等に関する研修の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	177	69.4%	35	72.9%	136	70.8%	6	40.0%
一部の施設で必要	76	29.8%	13	27.1%	55	28.6%	8	53.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	1	0.5%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(42)年1回以上の地域医療機関とのカンファレンスの開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	196	76.9%	41	85.4%	147	76.6%	8	53.3%
一部の施設で必要	58	22.7%	7	14.6%	44	22.9%	7	46.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(43)年1回以上の院内看護対象者のがん看護に関する総合的な研修開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	207	81.2%	36	75.0%	160	83.3%	11	73.3%
一部の施設で必要	44	17.3%	11	22.9%	30	15.6%	3	20.0%
無回答	4	1.6%	1	2.1%	2	1.0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(44)歯科医師を対象とした口腔健康管理等の研修実施への協力

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
--	----	----	----	----	----	----	----	----

全拠点病院で必要	151	59.2%	27	56.3%	118	61.5%	6	40.0%
一部の施設で必要	103	40.4%	21	43.8%	73	38.0%	9	60.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えて行っていること等あれば、上記項目番号（40、41・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<8> <がん相談支援センター>

(45)がん相談支援センターの設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	247	96.9%	48	100.0%	185	96.4%	14	93.3%
一部の施設で必要	8	3.1%	0	0%	7	3.6%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(46)がん相談支援センターにおいて、院外のがん患者や地域住民、医療機関からの相談に対応

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	224	87.8%	38	79.2%	172	89.6%	14	93.3%
一部の施設で必要	31	12.2%	10	20.8%	20	10.4%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(47)相談支援に関するがん患者団体との連携協力体制の構築

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	196	76.9%	33	68.8%	155	80.7%	8	53.3%
一部の施設で必要	58	22.7%	15	31.3%	37	19.3%	6	40.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(48)がん患者が診断初期より相談支援センターの周知が図られる体制整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	240	94.1%	45	93.8%	182	94.8%	13	86.7%
一部の施設で必要	15	5.9%	3	6.3%	10	5.2%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(49)セカンドオピニオンの提示が可能な医師や医療機関の紹介

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	244	95.7%	46	95.8%	184	95.8%	14	93.3%
一部の施設で必要	11	4.3%	2	4.2%	8	4.2%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えて行っていること等あれば、上記項目番号（45、46・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

<9> <臨床研究・調査研究・安全管理>

(50)政策的公衆衛生的に必要な高い調査研究（国や地方公共団体が自ら実施もしくは委託した研究）への協力

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	173	67.8%	39	81.3%	128	66.7%	6	40.0%
一部の施設で必要	82	32.2%	9	18.8%	64	33.3%	9	60.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(51)参加・実施中の治験における、対象がん種及び薬剤名等の公開

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	188	73.7%	37	77.1%	144	75.0%	7	46.7%
一部の施設で必要	67	26.3%	11	22.9%	48	25.0%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(52)臨床研究コーディネーターの配置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	144	56.5%	32	66.7%	109	56.8%	3	20.0%
一部の施設で必要	111	43.5%	16	33.3%	83	43.2%	12	80.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%
----	-----	------	----	------	-----	------	----	------

(53)医療安全管理部門の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	246	96.5%	47	97.9%	184	95.8%	15	100.0%
一部の施設で必要	9	3.5%	1	2.1%	8	4.2%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(54)未承認新規医薬品使用の際の十分な検討と事後評価の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全拠点病院で必要	177	69.4%	36	75.0%	137	71.4%	4	26.7%
一部の施設で必要	78	30.6%	12	25.0%	55	28.6%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

上記項目に関してのご意見や、指定要件で求められることの範囲を超えていること等あれば、上記項目番号（50、51・・・）を記載した後に、ご記載ください。

自由記載

(2)自施設で充足または維持することが困難と感じられる項目があれば、いずれか一つ選択してください

<1><診療体制1>①

(1)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）全てに対する、専門的な手術・薬物療法・放射線療法・緩和医療の提供

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	223	87.5%	46	95.8%	172	89.6%	5	33.3%
コロナ禍に関係なく困難である	19	7.5%	1	2.1%	10	5.2%	8	53.3%
コロナ禍で困難になった	12	4.7%	1	2.1%	9	4.7%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)院内がん登録とDPCデータの提出

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	244	95.7%	45	93.8%	184	95.8%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	4	1.6%	2	4.2%	2	1.0%	0	0%
コロナ禍で困難になった	3	1.2%	1	2.1%	2	1.0%	0	0%
無回答	4	1.6%	0	0%	4	2.1%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)診断から治療開始までの間に全患者に対して身体的・精神心理的苦痛のスクリーニングを行う

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	181	71.0%	31	64.6%	139	72.4%	11	73.3%
コロナ禍に関係なく困難である	61	23.9%	14	29.2%	44	22.9%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	10	3.9%	2	4.2%	7	3.6%	1	6.7%
無回答	3	1.2%	1	2.1%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)診断から治療開始までの間に全患者に対して社会的な問題についてのスクリーニングを行う

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	164	64.3%	27	56.3%	128	66.7%	9	60.0%
コロナ禍に関係なく困難である	75	29.4%	16	33.3%	54	28.1%	5	33.3%
コロナ禍で困難になった	12	4.7%	4	8.3%	7	3.6%	1	6.7%
無回答	4	1.6%	1	2.1%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）全てに対する、クリティカルパスの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	197	77.3%	40	83.3%	149	77.6%	8	53.3%
コロナ禍に関係なく困難である	52	20.4%	8	16.7%	38	19.8%	6	40.0%
コロナ禍で困難になった	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
無回答	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6)年1回以上、クリティカルパスの適合状況（バリエーション等）を院内で把握し共有する

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	191	74.9%	38	79.2%	144	75.0%	9	60.0%
コロナ禍に関係なく困難である	53	20.8%	8	16.7%	41	21.4%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	9	3.5%	2	4.2%	5	2.6%	2	13.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(7)がん疼痛及び呼吸器問題をカバーした院内における症状緩和マニュアルの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	241	94.5%	46	95.8%	181	94.3%	14	93.3%
コロナ禍に関係なく困難である	7	2.7%	1	2.1%	6	3.1%	0	0%
コロナ禍で困難になった	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
無回答	4	1.6%	1	2.1%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(8)月1回以上のカンサーボードの開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	199	78.0%	41	85.4%	151	78.6%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	23	9.0%	2	4.2%	15	7.8%	6	40.0%
コロナ禍で困難になった	30	11.8%	4	8.3%	24	12.5%	2	13.3%
無回答	3	1.2%	1	2.1%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(9)院内での専門チーム（緩和ケア、口腔ケア、栄養サポート、感染防止対策チーム等）への依頼体制の整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	243	95.3%	44	91.7%	185	96.4%	14	93.3%
コロナ禍に関係なく困難である	6	2.4%	2	4.2%	3	1.6%	1	6.7%
コロナ禍で困難になった	5	2.0%	2	4.2%	3	1.6%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(10)自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質に

ついて把握評価

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	183	71.8%	35	72.9%	137	71.4%	11	73.3%
コロナ禍に関係なく困難である	48	18.8%	8	16.7%	36	18.8%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	24	9.4%	5	10.4%	19	9.9%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(11)上記（10）の実施状況について、拠点病院間での情報共有と相互評価や地域に対する広報

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	146	57.3%	32	66.7%	104	54.2%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	61	23.9%	8	16.7%	48	25.0%	5	33.3%
コロナ禍で困難になった	46	18.0%	8	16.7%	38	19.8%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<1> <診療体制1> ②

(12)AYA世代（思春期と若年成人）患者への支援体制（医療機関やがん相談支援センターへの紹介等）

の整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	182	71.4%	34	70.8%	141	73.4%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	63	24.7%	13	27.1%	43	22.4%	7	46.7%
コロナ禍で困難になった	7	2.7%	1	2.1%	6	3.1%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(13)生体機能温存の体制（患者の希望確認や生体医療の情報共有等）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	181	71.0%	37	77.1%	138	71.9%	6	40.0%
コロナ禍に関係なく困難である	64	25.1%	10	20.8%	47	24.5%	7	46.7%
コロナ禍で困難になった	7	2.7%	1	2.1%	5	2.6%	1	6.7%
無回答	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(14)長期フォローアップの小児がん患者の支援体制

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	138	54.1%	27	56.3%	106	55.2%	5	33.3%
コロナ禍に関係なく困難である	107	42.0%	17	35.4%	81	42.2%	9	60.0%

コロナ禍で困難になった	6	2.4%	4	8.3%	2	1.0%	0	0%
無回答	4	1.6%	0	0%	3	1.6%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(15)術中迅速病理診断体制の整備（遠隔診断を含む）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	244	95.7%	46	95.8%	186	96.9%	12	80.0%
コロナ禍に関係なく困難である	8	3.1%	2	4.2%	4	2.1%	2	13.3%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(16)手術部位感染に関するサーベイランスの実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	216	84.7%	32	66.7%	172	89.6%	12	80.0%
コロナ禍に関係なく困難である	17	6.7%	4	8.3%	10	5.2%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	20	7.8%	12	25.0%	8	4.2%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(17)3年に1回以上の第三者機関による放射線治療の品質管理

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	231	90.6%	44	91.7%	180	93.8%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	11	4.3%	2	4.2%	3	1.6%	6	40.0%
コロナ禍で困難になった	9	3.5%	2	4.2%	6	3.1%	1	6.7%
無回答	4	1.6%	0	0%	3	1.6%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(18)放射線の基準線量が±5%の範囲を維持

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	244	95.7%	45	93.8%	189	98.4%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	7	2.7%	2	4.2%	1	0.5%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(19)化学療法来院時、毎回、治療の有害事象を含めた苦痛のスクリーニング

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	229	89.8%	39	81.3%	176	91.7%	14	93.3%
コロナ禍に関係なく困難である	20	7.8%	6	12.5%	13	6.8%	1	6.7%
コロナ禍で困難になった	3	1.2%	3	6.3%	0	0%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(20)薬物療法のレジメンを審査・管理する委員会の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	251	98.4%	47	97.9%	189	98.4%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<2> <地域連携>

(21)院内外の歯科医師との連携による、がん患者の口腔健康管理

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	216	84.7%	42	87.5%	159	82.8%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	18	7.1%	3	6.3%	15	7.8%	0	0%
コロナ禍で困難になった	17	6.7%	3	6.3%	14	7.3%	0	0%
無回答	4	1.6%	0	0%	4	2.1%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(22)他施設と連携するために、我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）における地域連携クリティカル

バスの整備と使用	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	159	62.4%	34	70.8%	119	62.0%	6	40.0%
コロナ禍に関係なく困難である	82	32.2%	11	22.9%	62	32.3%	9	60.0%
コロナ禍で困難になった	12	4.7%	3	6.3%	9	4.7%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(23)退院後の、がん疼痛及び呼吸困難をカバーした院内の症状緩和マニュアルの整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	205	80.4%	40	83.3%	154	80.2%	11	73.3%
コロナ禍に関係なく困難である	38	14.9%	7	14.6%	28	14.6%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	8	3.1%	0	0%	7	3.6%	1	6.7%
無回答	4	1.6%	1	2.1%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(24)年1回以上の地域の医療・介護従事者との情報共有、議論の場の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	130	51.0%	24	50.0%	97	50.5%	9	60.0%
コロナ禍に関係なく困難である	13	5.1%	2	4.2%	10	5.2%	1	6.7%
コロナ禍で困難になった	112	43.9%	22	45.8%	85	44.3%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(25)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）におけるセカンドオピニオンを受ける体制の整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	225	88.2%	42	87.5%	173	90.1%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	8	3.1%	0	0%	5	2.6%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	20	7.8%	6	12.5%	12	6.3%	2	13.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(26)我が国に多いがん（肺、胃、肝、大腸、乳がん）における他院へのセカンドオピニオンによる紹介の体制整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	239	93.7%	43	89.6%	181	94.3%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
コロナ禍で困難になった	15	5.9%	5	10.4%	10	5.2%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<3> <緩和ケア>

(27)緩和ケアチームの週1回以上の病棟ラウンド及びカンファレンス

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	222	87.1%	45	93.8%	167	87.0%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	5	2.0%	0	0%	2	1.0%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	27	10.6%	3	6.3%	22	11.5%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(28)緩和ケアチームと各部署をつなぐ、緩和ケアリンクナースの配置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	219	85.9%	42	87.5%	165	85.9%	12	80.0%
コロナ禍に関係なく困難である	24	9.4%	6	12.5%	16	8.3%	2	13.3%
コロナ禍で困難になった	8	3.1%	0	0%	8	4.2%	0	0%
無回答	4	1.6%	0	0%	3	1.6%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(29)アドバンス・ケア・プランニングを含めた意思決定支援を提供できる体制がある（実績がある）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	177	69.4%	29	60.4%	138	71.9%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	50	19.6%	12	25.0%	34	17.7%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	22	8.6%	6	12.5%	16	8.3%	0	0%
無回答	6	2.4%	1	2.1%	4	2.1%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<4> <医療施設の整備>

(30)術中迅速病理診断を含めた病理診断が可能な病理診断室の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	239	93.7%	43	89.6%	186	96.9%	10	66.7%
コロナ禍に関係なく困難である	12	4.7%	5	10.4%	3	1.6%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
無回答	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(31)患者サロン等のがん患者や家族の語り合いの場の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	83	32.5%	17	35.4%	60	31.3%	6	40.0%
コロナ禍に関係なく困難である	10	3.9%	2	4.2%	4	2.1%	4	26.7%

コロナ禍で困難になった	162	63.5%	29	60.4%	128	66.7%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<5> <情報提供・普及啓発>

(32)院内がん登録数や、がん種別件数の情報をホームページ等で公開

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	246	96.5%	46	95.8%	185	96.4%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	5	2.0%	2	4.2%	3	1.6%	0	0%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(33)当該医療圏における学校や地域より依頼があった際に医療従事者の派遣をする等の、がん教育の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	148	58.0%	31	64.6%	109	56.8%	8	53.3%
コロナ禍に関係なく困難である	20	7.8%	0	0%	18	9.4%	2	13.3%
コロナ禍で困難になった	86	33.7%	17	35.4%	64	33.3%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<6> <診療実績>

(34)院内がん登録数 年間500件以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	229	89.8%	46	95.8%	176	91.7%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	16	6.3%	2	4.2%	7	3.6%	7	46.7%
コロナ禍で困難になった	8	3.1%	0	0%	7	3.6%	1	6.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(35)悪性腫瘍の手術件数 年間400件以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	215	84.3%	44	91.7%	168	87.5%	3	20.0%
コロナ禍に関係なく困難である	24	9.4%	4	8.3%	10	5.2%	10	66.7%
コロナ禍で困難になった	14	5.5%	0	0%	12	6.3%	2	13.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(36)がんに係る薬物療法（ホルモン療法のみは除く）のべ患者数 年間1000人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	216	84.7%	46	95.8%	167	87.0%	3	20.0%
コロナ禍に関係なく困難である	26	10.2%	2	4.2%	13	6.8%	11	73.3%
コロナ禍で困難になった	12	4.7%	0	0%	11	5.7%	1	6.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(37)放射線治療のべ患者数 年間200人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	211	82.7%	43	89.6%	165	85.9%	3	20.0%
コロナ禍に関係なく困難である	30	11.8%	3	6.3%	16	8.3%	11	73.3%
コロナ禍で困難になった	11	4.3%	1	2.1%	9	4.7%	1	6.7%
無回答	3	1.2%	1	2.1%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(38)緩和ケアチームの新規介入患者数 年間50人以上

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	225	88.2%	46	95.8%	171	89.1%	8	53.3%
コロナ禍に関係なく困難である	18	7.1%	2	4.2%	10	5.2%	6	40.0%
コロナ禍で困難になった	10	3.9%	0	0%	9	4.7%	1	6.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(39)当該医療圏に居住するがん患者の2割程度の診療実績

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	186	72.9%	40	83.3%	135	70.3%	11	73.3%
コロナ禍に関係なく困難である	56	22.0%	8	16.7%	44	22.9%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	12	4.7%	0	0%	12	6.3%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<7> <研修の実施体制>

(40)臨床研修医及び1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師が全員緩和ケア研修会全てのプログラムを修了

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	114	44.7%	16	33.3%	91	47.4%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	41	16.1%	9	18.8%	27	14.1%	5	33.3%
コロナ禍で困難になった	99	38.8%	23	47.9%	73	38.0%	3	20.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(41)医療圏におけるがん診療に携わる医師をはじめとした医療従事者を対象とした、放射線治療・薬物療法の推進及び緩和ケア等に関する研修の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	105	41.2%	23	47.9%	77	40.1%	5	33.3%
コロナ禍に関係なく困難である	28	11.0%	6	12.5%	16	8.3%	6	40.0%
コロナ禍で困難になった	120	47.1%	19	39.6%	97	50.5%	4	26.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(42)年1回以上の地域医療機関とのカンファレンスの開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	124	48.6%	28	58.3%	89	46.4%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	12	4.7%	2	4.2%	7	3.6%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	118	46.3%	18	37.5%	95	49.5%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(43)年1回以上の院内看護師対象のがん看護に関する総合的な研修開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	164	64.3%	29	60.4%	126	65.6%	9	60.0%
コロナ禍に関係なく困難である	13	5.1%	3	6.3%	7	3.6%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	74	29.0%	16	33.3%	55	28.6%	3	20.0%
無回答	4	1.6%	0	0%	4	2.1%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(44)歯科医師を対象とした口腔健康管理等の研修実施への協力

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	142	55.7%	29	60.4%	106	55.2%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	33	12.9%	6	12.5%	24	12.5%	3	20.0%
コロナ禍で困難になった	76	29.8%	13	27.1%	58	30.2%	5	33.3%
無回答	4	1.6%	0	0%	4	2.1%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<8> <がん相談支援センター>

(45)がん相談支援センターの設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	250	98.0%	47	97.9%	188	97.9%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
コロナ禍で困難になった	2	0.8%	1	2.1%	1	0.5%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(46)がん相談支援センターにおいて、院外のがん患者や地域住民、医療機関からの相談に対応

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	217	85.1%	42	87.5%	162	84.4%	13	86.7%
コロナ禍に関係なく困難である	16	6.3%	3	6.3%	11	5.7%	2	13.3%
コロナ禍で困難になった	20	7.8%	3	6.3%	17	8.9%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(47)相談支援に関するがん患者団体との連携協力体制の構築

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	152	59.6%	27	56.3%	118	61.5%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	25	9.8%	4	8.3%	16	8.3%	5	33.3%
コロナ禍で困難になった	76	29.8%	17	35.4%	56	29.2%	3	20.0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(48)がん患者が診断初期より相談支援センターの周知が図られる体制整備

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
--	----	----	----	----	----	----	----	----

困難ではない	219	85.9%	35	72.9%	171	89.1%	13	86.7%
コロナ禍に関係なく困難である	28	11.0%	11	22.9%	15	7.8%	2	13.3%
コロナ禍で困難になった	6	2.4%	2	4.2%	4	2.1%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(49)セカンドオピニオンの提示が可能な医師や医療機関の紹介

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	240	94.1%	43	89.6%	182	94.8%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	4	1.6%	2	4.2%	2	1.0%	0	0%
コロナ禍で困難になった	9	3.5%	3	6.3%	6	3.1%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

<9> <臨床研究・調査研究・安全管理>

(50)政策的公衆衛生的に必要性の高い調査研究（国や地方公共団体が自ら実施もしくは委託した研究）

への協力

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	203	79.6%	40	83.3%	156	81.3%	7	46.7%
コロナ禍に関係なく困難である	39	15.3%	5	10.4%	27	14.1%	7	46.7%
コロナ禍で困難になった	10	3.9%	3	6.3%	7	3.6%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(51)参加・実施中の治験における、対象がん種及び薬剤名等の公開

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	215	84.3%	38	79.2%	166	86.5%	11	73.3%
コロナ禍に関係なく困難である	38	14.9%	9	18.8%	25	13.0%	4	26.7%
コロナ禍で困難になった	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(52)臨床研究コーディネーターの配置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	169	66.3%	34	70.8%	131	68.2%	4	26.7%
コロナ禍に関係なく困難である	81	31.8%	14	29.2%	57	29.7%	10	66.7%
コロナ禍で困難になった	3	1.2%	0	0%	2	1.0%	1	6.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(53)医療安全管理部門の設置

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	252	98.8%	48	100.0%	189	98.4%	15	100.0%
コロナ禍に関係なく困難である	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
コロナ禍で困難になった	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
無回答	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(54)未承認新規医薬品使用の際の十分な検討と事後評価の実施

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
困難ではない	200	78.4%	44	91.7%	150	78.1%	6	40.0%
コロナ禍に関係なく困難である	51	20.0%	4	8.3%	38	19.8%	9	60.0%
コロナ禍で困難になった	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)以下の診療従事者を確保することが、自施設にて困難と感じられる項目があれば選択してください。

- *専従とは、就業時間の8割以上、当該診療に従事していることをいう
- *専任とは、就業時間の5割以上、当該診療に従事していることをいう（兼任可）

A_常勤医の確保

(1)がん診療医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	228	89.4%	47	97.9%	173	90.1%	8	53.3%
確保困難	26	10.2%	1	2.1%	18	9.4%	7	46.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)専従*の放射線治療医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	218	85.5%	44	91.7%	171	89.1%	3	20.0%

確保困難	36	14.1%	4	8.3%	20	10.4%	12	80.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)専任+の放射線診断医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	228	89.4%	46	95.8%	175	91.1%	7	46.7%
確保困難	26	10.2%	2	4.2%	16	8.3%	8	53.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)専任の薬物療法医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	178	69.8%	45	93.8%	130	67.7%	3	20.0%
確保困難	76	29.8%	3	6.3%	61	31.8%	12	80.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)専任の緩和ケア医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	179	70.2%	41	85.4%	134	69.8%	4	26.7%
確保困難	75	29.4%	7	14.6%	57	29.7%	11	73.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6)専任の緩和ケアチームの精神科医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	167	65.5%	37	77.1%	126	65.6%	4	26.7%
確保困難	86	33.7%	11	22.9%	64	33.3%	11	73.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(7)専任の病理診断医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	221	86.7%	44	91.7%	174	90.6%	3	20.0%
確保困難	32	12.5%	4	8.3%	16	8.3%	12	80.0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(8)医療安全管理者(医師)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	227	89.0%	44	91.7%	170	88.5%	13	86.7%
確保困難	26	10.2%	4	8.3%	20	10.4%	2	13.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

B_医師以外の常勤医療従事者

(1)専任の2人以上の放射線治療の放射線技師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	212	83.1%	46	95.8%	163	84.9%	3	20.0%
確保困難	42	16.5%	2	4.2%	28	14.6%	12	80.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)専任の放射線治療技術者(医学物理士含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	214	83.9%	44	91.7%	166	86.5%	4	26.7%
確保困難	40	15.7%	4	8.3%	25	13.0%	11	73.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)専任の放射線治療専門看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	182	71.4%	43	89.6%	135	70.3%	4	26.7%
確保困難	71	27.8%	5	10.4%	55	28.6%	11	73.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)専任のがん専門薬剤師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	202	79.2%	41	85.4%	154	80.2%	7	46.7%
確保困難	52	20.4%	7	14.6%	37	19.3%	8	53.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)外来化学療法室専従の看護師(がん看護専門、がん薬物療法専門看護師含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	234	91.8%	45	93.8%	178	92.7%	11	73.3%
確保困難	19	7.5%	3	6.3%	12	6.3%	4	26.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6)緩和ケアチームの専従看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	227	89.0%	45	93.8%	170	88.5%	12	80.0%
確保困難	27	10.6%	3	6.3%	21	10.9%	3	20.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(7)緩和ケアチームの薬剤師(緩和薬物療法認定薬剤師含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	219	85.9%	42	87.5%	165	85.9%	12	80.0%
確保困難	35	13.7%	6	12.5%	26	13.5%	3	20.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(8)緩和ケアチームの医療心理士(公認心理師含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	171	67.1%	30	62.5%	136	70.8%	5	33.3%
確保困難	83	32.5%	18	37.5%	55	28.6%	10	66.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(9)緩和ケアチームの社会福祉士

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	194	76.1%	39	81.3%	142	74.0%	13	86.7%
確保困難	60	23.5%	9	18.8%	49	25.5%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(10)専任の相談検査士

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	222	87.1%	44	91.7%	167	87.0%	11	73.3%
確保困難	31	12.2%	3	6.3%	24	12.5%	4	26.7%
無回答	2	0.8%	1	2.1%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(11)相談員研修-基礎研修を修了した専従の相談支援員

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	223	87.5%	42	87.5%	171	89.1%	10	66.7%
確保困難	30	11.8%	6	12.5%	19	9.9%	5	33.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(12)相談員研修-基礎研修を修了した専任の相談支援員

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	225	88.2%	42	87.5%	171	89.1%	12	80.0%
確保困難	29	11.4%	6	12.5%	20	10.4%	3	20.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(13)専従の院内がん登録実務者(中級認定者)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	223	87.5%	42	87.5%	172	89.6%	9	60.0%
確保困難	31	12.2%	6	12.5%	19	9.9%	6	40.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%

合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%
----	-----	------	----	------	-----	------	----	------

(14)医療安全管理責任の看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	246	96.5%	47	97.9%	184	95.8%	15	100.0%
確保困難	8	3.1%	1	2.1%	7	3.6%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(15)医療安全管理責任の薬剤師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
確保可能	202	79.2%	44	91.7%	148	77.1%	10	66.7%
確保困難	52	20.4%	4	8.3%	43	22.4%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

※(3)で「確保困難」と選択した項目でのみお答えください。

(3-1) 自施設にて困難さを解消するための最も適切な解決策を一つ選択してください。

A_常勤医の確保

(1)がん診療医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	7	26.9%	0	0%	5	27.8%	2	28.6%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	9	34.6%	0	0%	6	33.3%	3	42.9%
その他(自由記載)	10	38.5%	1	100.0%	7	38.9%	2	28.6%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	26	100%	1	100%	18	100%	7	100%

(2)専従*の放射線治療医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	13	36.1%	0	0%	6	30.0%	7	58.3%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	12	33.3%	2	50.0%	10	50.0%	0	0%
その他(自由記載)	11	30.6%	2	50.0%	4	20.0%	5	41.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	36	100%	4	100%	20	100%	12	100%

(3)専任*の放射線診断医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	10	38.5%	0	0%	5	31.3%	5	62.5%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	9	34.6%	1	50.0%	8	50.0%	0	0%
その他(自由記載)	7	26.9%	1	50.0%	3	18.8%	3	37.5%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	26	100%	2	100%	16	100%	8	100%

(4)専従の薬物療法医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	12	15.8%	0	0%	9	14.8%	3	25.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	41	53.9%	2	66.7%	35	57.4%	4	33.3%
その他(自由記載)	23	30.3%	1	33.3%	17	27.9%	5	41.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	76	100%	3	100%	61	100%	12	100%

(5)専従の緩和ケア医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	14	18.7%	3	42.9%	9	15.8%	2	18.2%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	45	60.0%	4	57.1%	35	61.4%	6	54.5%
その他(自由記載)	16	21.3%	0	0%	13	22.8%	3	27.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	75	100%	7	100%	57	100%	11	100%

(6)専任の緩和ケアチームの精神科医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	31	36.0%	3	27.3%	24	37.5%	4	36.4%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	37	43.0%	6	54.5%	29	45.3%	2	18.2%
その他(自由記載)	17	19.8%	2	18.2%	10	15.6%	5	45.5%
無回答	1	1.2%	0	0%	1	1.6%	0	0%
合計	86	100%	11	100%	64	100%	11	100%

(7)専従の病理診断医

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
--	----	----	----	----	----	----	----	----

非常勤であれば可能	14	43.8%	3	75.0%	3	18.8%	8	66.7%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	9	28.1%	1	25.0%	8	50.0%	0	0%
その他(自由記載)	9	28.1%	0	0%	5	31.3%	4	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	32	100%	4	100%	16	100%	12	100%

(8)医療安全管理者(医師)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	1	3.8%	1	25.0%	0	0%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	19	73.1%	2	50.0%	16	80.0%	1	50.0%
その他(自由記載)	5	19.2%	0	0%	4	20.0%	1	50.0%
無回答	1	3.8%	1	25.0%	0	0%	0	0%
合計	26	100%	4	100%	20	100%	2	100%

B_医師以外の常勤医療従事者

(1)専従の2人以上の放射線治療の放射線技師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	6	14.3%	2	100.0%	2	7.1%	2	16.7%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	28	66.7%	0	0%	25	89.3%	3	25.0%
その他(自由記載)	8	19.0%	0	0%	1	3.6%	7	58.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	42	100%	2	100%	28	100%	12	100%

(2)専任の放射線治療技術者(医学物理士含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	10	25.0%	1	25.0%	7	28.0%	2	18.2%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	11	27.5%	3	75.0%	7	28.0%	1	9.1%
その他(自由記載)	17	42.5%	0	0%	10	40.0%	7	63.6%
無回答	2	5.0%	0	0%	1	4.0%	1	9.1%
合計	40	100%	4	100%	25	100%	11	100%

(3)専任の放射線治療専門看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	12	16.9%	2	40.0%	8	14.5%	2	18.2%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	29	40.8%	1	20.0%	26	47.3%	2	18.2%
その他(自由記載)	27	38.0%	1	20.0%	19	34.5%	7	63.6%
無回答	3	4.2%	1	20.0%	2	3.6%	0	0%
合計	71	100%	5	100%	55	100%	11	100%

(4)専任のがん専門薬剤師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	6	11.5%	1	14.3%	4	10.8%	1	12.5%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	22	42.3%	1	14.3%	18	48.6%	3	37.5%
その他(自由記載)	23	44.2%	4	57.1%	15	40.5%	4	50.0%
無回答	1	1.9%	1	14.3%	0	0%	0	0%
合計	52	100%	7	100%	37	100%	8	100%

(5)外来化学療法室専従の看護師(がん看護専門、がん薬物療法専門看護師含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	2	10.5%	1	33.3%	1	8.3%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	10	52.6%	2	66.7%	7	58.3%	1	25.0%
その他(自由記載)	7	36.8%	0	0%	4	33.3%	3	75.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	19	100%	3	100%	12	100%	4	100%

(6)緩和ケアチームの専従看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	4	14.8%	1	33.3%	3	14.3%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	20	74.1%	2	66.7%	15	71.4%	3	100.0%
その他(自由記載)	3	11.1%	0	0%	3	14.3%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	27	100%	3	100%	21	100%	3	100%

(7)緩和ケアチームの薬剤師(緩和薬物療法認定薬剤師含む)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	4	11.4%	2	33.3%	2	7.7%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	25	71.4%	3	50.0%	21	80.8%	1	33.3%
その他(自由記載)	6	17.1%	1	16.7%	3	11.5%	2	66.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

合計	35	100%	6	100%	26	100%	3	100%
----	----	------	---	------	----	------	---	------

(8)緩和ケアチームの医療心理士（公認心理師含む）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	27	32.5%	7	38.9%	16	29.1%	4	40.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	24	28.9%	3	16.7%	21	38.2%	0	0%
その他(自由記載)	32	38.6%	8	44.4%	18	32.7%	6	60.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	83	100%	18	100%	55	100%	10	100%

(9)緩和ケアチームの社会福祉士

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	15	25.0%	2	22.2%	12	24.5%	1	50.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	31	51.7%	3	33.3%	28	57.1%	0	0%
その他(自由記載)	13	21.7%	4	44.4%	8	16.3%	1	50.0%
無回答	1	1.7%	0	0%	1	2.0%	0	0%
合計	60	100%	9	100%	49	100%	2	100%

(10)専任の細胞検査士

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	9	29.0%	2	66.7%	5	20.8%	2	50.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	16	51.6%	0	0%	16	66.7%	0	0%
その他(自由記載)	6	19.4%	1	33.3%	3	12.5%	2	50.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	31	100%	3	100%	24	100%	4	100%

(11)相談員研修・基礎研修を修了した専従の相談支援員

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	5	16.7%	2	33.3%	2	10.5%	1	20.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	19	63.3%	3	50.0%	15	78.9%	1	20.0%
その他(自由記載)	6	20.0%	1	16.7%	2	10.5%	3	60.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	30	100%	6	100%	19	100%	5	100%

(12)相談員研修・基礎研修を修了した専任の相談支援員

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	4	13.8%	2	33.3%	2	10.0%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	18	62.1%	2	33.3%	14	70.0%	2	66.7%
その他(自由記載)	6	20.7%	2	33.3%	3	15.0%	1	33.3%
無回答	1	3.4%	0	0%	1	5.0%	0	0%
合計	29	100%	6	100%	20	100%	3	100%

(13)専従の院内がん登録実務者（中級認定者）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	9	29.0%	3	50.0%	6	31.6%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	11	35.5%	1	16.7%	6	31.6%	4	66.7%
その他(自由記載)	10	32.3%	2	33.3%	6	31.6%	2	33.3%
無回答	1	3.2%	0	0%	1	5.3%	0	0%
合計	31	100%	6	100%	19	100%	6	100%

(14)医療安全管理専任の看護師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	1	12.5%	1	100.0%	0	0%	0	0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	5	62.5%	0	0%	5	71.4%	0	0%
その他(自由記載)	2	25.0%	0	0%	2	28.6%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	8	100%	1	100%	7	100%	0	0%

(15)医療安全管理専任の薬剤師

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
非常勤であれば可能	5	9.6%	1	25.0%	3	7.0%	1	20.0%
常勤でよいが、専従/専任でなければ可能	39	75.0%	3	75.0%	33	76.7%	3	60.0%
その他(自由記載)	7	13.5%	0	0%	6	14.0%	1	20.0%
無回答	1	1.9%	0	0%	1	2.3%	0	0%
合計	52	100%	4	100%	43	100%	5	100%

(4) 現在ある指定要件の中で、既出の項目以外で充足困難な項目があればご記載ください。
また、それが充足困難である理由もあわせてご記載ください。

自由記載

II. 「がん診療提供のあり方」についてお伺いします

(1) 拠点病院としてがん診療を提供するうえで、他の組織・機関との様々な連携が求められています。

記に挙げた<行政><地域の医療機関><行政・医療機関以外の組織>との連携例について、自施設での程度実施できているか、当てはまるものを選択してください。

なお、各項目は必ずしも指定要件に記載されているものではありません。

<1><行政(都道府県、市区町村等)>

(1) 都道府県がん診療連携協議会等での行政担当者との情報共有

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	8	3.1%	1	2.1%	6	3.1%	1	6.7%
ある程度実施している	120	47.1%	16	33.3%	94	49.0%	10	66.7%
十分に実施している	127	49.8%	31	64.6%	92	47.9%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2) 都道府県がん対策推進計画策定への参画

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	50	19.6%	2	4.2%	43	22.4%	5	33.3%
ある程度実施している	112	43.9%	14	29.2%	92	47.9%	6	40.0%
十分に実施している	93	36.5%	32	66.7%	57	29.7%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3) 治療や療養生活に対する助成・給付制度整備に関する行政への情報提供

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	58	22.7%	5	10.4%	47	24.5%	6	40.0%
ある程度実施している	124	48.6%	24	50.0%	93	48.4%	7	46.7%
十分に実施している	72	28.2%	19	39.6%	51	26.6%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4) がん検診受診率向上のための協議および対策

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	54	21.2%	6	12.5%	44	22.9%	4	26.7%
ある程度実施している	143	56.1%	30	62.5%	104	54.2%	9	60.0%
十分に実施している	57	22.4%	12	25.0%	43	22.4%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5) 院内学級の設置等による就学支援の充実

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	124	48.6%	14	29.2%	96	50.0%	14	93.3%
ある程度実施している	69	27.1%	16	33.3%	53	27.6%	0	0%
十分に実施している	61	23.9%	18	37.5%	42	21.9%	1	6.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6) 行政による訪問調査の受入

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	62	24.3%	13	27.1%	42	21.9%	7	46.7%
ある程度実施している	101	39.6%	17	35.4%	81	42.2%	3	20.0%
十分に実施している	91	35.7%	18	37.5%	68	35.4%	5	33.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

行政との連携についてご意見があれば、ご記載ください。

(特に工夫している点や上記以外で実施しているもの、実施できていない理由等)

自由記載

<2><地域の医療機関等(病院、診療所、かかりつけ医等)>

(1) 都道府県がん診療連携協議会の部会活動

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	5	2.0%	1	2.1%	2	1.0%	2	13.3%
ある程度実施している	74	29.0%	9	18.8%	60	31.3%	5	33.3%
十分に実施している	176	69.0%	38	79.2%	130	67.7%	8	53.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)地域の医療機関との患者相互受入、紹介

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
ある程度実施している	46	18.0%	6	12.5%	37	19.3%	3	20.0%
十分に実施している	207	81.2%	41	85.4%	155	80.7%	11	73.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	0	0%	1	6.7%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)入退院時の地域の医療機関との情報共有

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
ある程度実施している	51	20.0%	10	20.8%	37	19.3%	4	26.7%
十分に実施している	203	79.6%	37	77.1%	155	80.7%	11	73.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)地域連携クリティカルバスの運用

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	14	5.5%	2	4.2%	10	5.2%	2	13.3%
ある程度実施している	160	62.7%	31	64.6%	120	62.5%	9	60.0%
十分に実施している	81	31.8%	15	31.3%	62	32.3%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)セカンドオピニオンの受入、紹介

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	1	0.4%	1	2.1%	0	0%	0	0%
ある程度実施している	69	27.1%	9	18.8%	51	26.6%	9	60.0%
十分に実施している	185	72.5%	38	79.2%	141	73.4%	6	40.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(6)妊孕性温存希望患者の受入、紹介

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	33	12.9%	1	2.1%	26	13.5%	6	40.0%
ある程度実施している	143	56.1%	28	58.3%	108	56.3%	7	46.7%
十分に実施している	79	31.0%	19	39.6%	58	30.2%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(7)地域の医療機関との診療連携(人事交流、技術・情報提供)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	15	5.9%	3	6.3%	10	5.2%	2	13.3%
ある程度実施している	129	50.6%	23	47.9%	97	50.5%	9	60.0%
十分に実施している	111	43.5%	22	45.8%	85	44.3%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(8)施設間の相談支援センターとの連携

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	12	4.7%	2	4.2%	9	4.7%	1	6.7%
ある程度実施している	116	45.5%	14	29.2%	95	49.5%	7	46.7%
十分に実施している	127	49.8%	32	66.7%	88	45.8%	7	46.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(9)地域のがん医療に携わる医療者に対する研修会の開催

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	12	4.7%	4	8.3%	6	3.1%	2	13.3%
ある程度実施している	122	47.8%	17	35.4%	96	50.0%	9	60.0%
十分に実施している	121	47.5%	27	56.3%	90	46.9%	4	26.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

地域の医療機関との連携についてご意見があれば、ご記載ください。

(特に工夫している点や上記以外で実施しているもの、実施できていない理由等)

自由記載

<3><行政・医療機関以外の組織>

(1)就労支援のための企業(産業界等)との医療情報共有

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	70	27.5%	9	18.8%	51	26.6%	10	66.7%
ある程度実施している	150	58.8%	33	68.8%	113	58.9%	4	26.7%
十分に実施している	35	13.7%	6	12.5%	28	14.6%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(2)就学支援のための学校(校医含む)との医療情報共有

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	119	46.7%	11	22.9%	95	49.5%	13	86.7%
ある程度実施している	103	40.4%	26	54.2%	75	39.1%	2	13.3%
十分に実施している	32	12.5%	11	22.9%	21	10.9%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(3)治療と就労の両立支援のための企業やパローク、産業保健センター等との連携

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	28	11.0%	1	2.1%	20	10.4%	7	46.7%
ある程度実施している	132	51.8%	18	37.5%	108	56.3%	6	40.0%
十分に実施している	95	37.3%	29	60.4%	64	33.3%	2	13.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(4)アピアランス(外見)ケア支援のための外部企業との連携

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	51	20.0%	11	22.9%	36	18.8%	4	26.7%
ある程度実施している	139	54.5%	25	52.1%	108	56.3%	6	40.0%
十分に実施している	65	25.5%	12	25.0%	48	25.0%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

(5)患者会との情報共有や活動支援

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
実施していない	19	7.5%	5	10.4%	12	6.3%	2	13.3%
ある程度実施している	153	60.0%	26	54.2%	117	60.9%	10	66.7%
十分に実施している	83	32.5%	17	35.4%	63	32.8%	3	20.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

行政・医療機関以外の組織との連携についてご意見があれば、ご記載ください。

(特に工夫している点や上記以外で実施しているもの、実施できていない理由等)

自由記載

(2)がん相談支援センターについてお伺いします

(2-1) がん相談支援センターに必ず配置すべきなのはどの職種とお考えですか。
当てはまるものを選択ください。なお、現在指定要件で職種の限定はされていません
(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
医師(兼任可)	113	44.3%	22	45.8%	85	44.3%	6	40.0%
看護師	237	92.9%	44	91.7%	179	93.2%	14	93.3%
社会福祉士	231	90.6%	41	85.4%	175	91.1%	15	100.0%

精神保健福祉士	57	22.4%	10	20.8%	43	22.4%	4	26.7%
心理系職種（公認心理師、臨床心理士等）	86	33.7%	21	43.8%	62	32.3%	3	20.0%
管理栄養士	21	8.2%	3	6.3%	16	8.3%	2	13.3%
その他の職種(自由記載) 別紙A1	13	5.1%	2	4.2%	11	5.7%	0	0%
特定の職種の配置は必須でない	8	3.1%	3	6.3%	5	2.6%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

(2-2) がん相談支援センターは施設内のどのような場所に設置すると良いとお考えですか。
当てはまるものを選択ください。(現在の状況は問いません)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
わかりやすい（人通りの多い）場所	182	71.4%	39	81.3%	135	70.3%	8	53.3%
奥まった（人通りの少ない）場所	51	20.0%	5	10.4%	40	20.8%	6	40.0%
その他	22	8.6%	4	8.3%	17	8.9%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	255	100%	48	100%	192	100%	15	100%

自由記載 別紙A2

→「わかりやすい（人通りの多い）場所」とお答えした方へお伺いします。選択した理由をお答えください。

自由記載 別紙A3

→「奥まった（人通りの少ない）場所」とお答えした方へお伺いします。選択した理由をお答えください。

自由記載 別紙A4

→「その他」とお答えした方へお伺いします。選択した理由をお答えください。

自由記載 別紙A5

(3)拠点病院とどのような機能を有する施設であるべきでしょうか。率直な意見をお聞かせください。

(以下はあくまで例ですが、このように自由に記載して頂いて構いません：最先端のがん医療を提供する、看取りまで診療を継続する、どんな患者も断らない、患者の意向を最重視する)

自由記載 別紙A6

別添2 指定要件に関するアンケート 実態調査編

<B. 実態調査アンケート>

①がん患者に治療を提供する際の、患者の身体的苦痛や精神的苦痛、社会的な問題等のスクリーニングについてお聞かせください。

(1-1)スクリーニングはいつ行っていますか？

①身体的苦痛 ②精神心理的苦痛 ③社会的な問題の各項目

それぞれ、スクリーニングしている時期を選択してください。(複数選択可)

身体的苦痛	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
診断時（外来、入院含む）	123	48.6%	19	40.4%	93	48.7%	11	73.3%
入院予約時（外来時）	72	28.5%	11	23.4%	56	29.3%	5	33.3%
入院時	213	84.2%	43	91.5%	159	83.2%	11	73.3%
入院中	128	50.6%	22	46.8%	99	51.8%	7	46.7%
退院時	44	17.4%	10	21.3%	31	16.2%	3	20.0%
退院後の外来時	84	33.2%	13	27.7%	64	33.5%	7	46.7%
標準的な治療終了（見込み）時	53	20.9%	8	17.0%	41	21.5%	4	26.7%
その他（自由記載）別紙B1	98	38.7%	22	46.8%	72	37.7%	4	26.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%

精神心理的苦痛	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
診断時（外来、入院含む）	118	46.6%	19	40.4%	88	46.1%	11	73.3%
入院予約時（外来時）	72	28.5%	11	23.4%	56	29.3%	5	33.3%
入院時	209	82.6%	43	91.5%	156	81.7%	10	66.7%
入院中	126	49.8%	23	48.9%	97	50.8%	6	40.0%
退院時	43	17.0%	10	21.3%	30	15.7%	3	20.0%
退院後の外来時	83	32.8%	13	27.7%	63	33.0%	7	46.7%
標準的な治療終了（見込み）時	50	19.8%	8	17.0%	38	19.9%	4	26.7%
その他（自由記載）別紙B2	97	38.3%	22	46.8%	71	37.2%	4	26.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%

社会的な問題	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
診断時（外来、入院含む）	110	43.5%	18	38.3%	82	42.9%	10	66.7%
入院予約時（外来時）	76	30.0%	13	27.7%	57	29.8%	6	40.0%
入院時	202	79.8%	42	89.4%	151	79.1%	9	60.0%
入院中	117	46.2%	21	44.7%	90	47.1%	6	40.0%
退院時	44	17.4%	9	19.1%	33	17.3%	2	13.3%
退院後の外来時	79	31.2%	14	29.8%	59	30.9%	6	40.0%
標準的な治療終了（見込み）時	47	18.6%	8	17.0%	36	18.8%	3	20.0%
その他（自由記載）別紙B2	91	36.0%	20	42.6%	67	35.1%	4	26.7%
無回答	6	2.4%	1	2.1%	5	2.6%	0	0%

(1-1)で「その他」を選択した方は、それぞれの項目について、時期をご記載ください。

身体的苦痛

自由記載

精神心理的苦痛

自由記載

社会的な問題

自由記載

(1-2)院内で共通のスクリーニングツールとしての有用性を感じれば、添付してください。以下に内容の記載でも構いません。

自由記載欄に内容の詳細をご記入ください。

自由記載 別紙B3

(1-3) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B3

(2)思春期と若年成人（Adolescent and Young Adult; AYA）世代についてお聞かせください。

(2-1)院内全体でAYA世代のがん患者を把握する仕組みがありますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
ある	59	23.3%	15	31.9%	43	22.5%	1	6.7%
ない	194	76.7%	32	68.1%	148	77.5%	14	93.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

合計 253 100% 47 100% 191 100% 15 100%

→「ある」を選択した方へお伺いします。把握方法をお答えください。
自由記載 別紙B4

→「ある」を選択した方へお伺いします。把握している部署をお答えください。
自由記載 別紙B5

(2-2)AYA世代のがん患者特有のニーズをふまえた支援を行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
はい	192	75.9%	44	93.6%	140	73.3%	8	53.3%
いいえ	61	24.1%	3	6.4%	51	26.7%	7	46.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「はい」を選択した方へお伺いします。特に留意して行っていることを選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
苦痛や希望等の質問票の記入	72	37.5%	17	38.6%	54	38.6%	1	12.5%
がん相談支援センターへの紹介	142	74.0%	32	72.7%	106	75.7%	4	50.0%
就労支援	126	65.6%	30	68.2%	92	65.7%	4	50.0%
就学支援	63	32.8%	23	52.3%	40	28.6%	0	0%
生殖機能温存	148	77.1%	38	86.4%	105	75.0%	5	62.5%
AYA支援員等の専門職員の介入	14	7.3%	8	18.2%	6	4.3%	0	0%
その他	34	17.7%	7	15.9%	25	17.9%	2	25.0%
無回答	1	0.5%	0	0%	1	0.7%	0	0%

その他の自由記載 別紙B6

(2-3)AYA世代を支援する窓口や支援について、行っているものを選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
AYAサポートチームやAYA支援員等のAYA支援に特化した人員の配置	28	11.1%	10	21.3%	18	9.4%	0	0%
AYA世代支援専用窓口の設置	8	3.2%	3	6.4%	5	2.6%	0	0%
がん相談支援センターで支援	217	85.8%	43	91.5%	162	84.8%	12	80.0%
その他	36	14.2%	8	17.0%	27	14.1%	1	6.7%
無回答	19	7.5%	0	0%	17	8.9%	2	13.3%

その他の自由記載 別紙B7

→「AYAサポートチームやAYA支援員等のAYA支援に特化した人員の配置」を選択した方へお伺いします。
主な構成員を選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
医師	23	82.1%	8	80.0%	15	83.3%	0	0%
看護師	24	85.7%	8	80.0%	16	88.9%	0	0%
心理系職種（公認心理師、臨床心理士）	17	60.7%	6	60.0%	11	61.1%	0	0%
医療ソーシャルワーカー	18	64.3%	8	80.0%	10	55.6%	0	0%
その他	15	53.6%	3	30.0%	12	66.7%	0	0%
無回答	1	3.6%	1	10.0%	0	0%	0	0%

*注意書き

その他の自由記載 別紙B8

(2-4)上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。
自由記載 別紙B9

(3) 小児がん患者における長期フォローアップ（治療終了5年以上）についてお伺いします。

(3-1)自施設治療の小児がん患者は、自施設で長期フォローアップを行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
行っている	102	40.3%	35	74.5%	66	34.6%	1	6.7%
行っていない	150	59.3%	12	25.5%	124	64.9%	14	93.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「行っている」を選択した方へお伺いします。院内で決まった方針についてご記載ください。
自由記載 別紙B10

→「行っていない」を選択した方へお伺いします。長期フォローアップが必要な場合の対応を選択してください。

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合

決められた紹介先へ紹介	38	25.3%	5	41.7%	30	24.2%	3	21.4%
その都度紹介先へ紹介	89	59.3%	5	41.7%	74	59.7%	10	71.4%
その他	23	15.3%	2	16.7%	20	16.1%	1	7.1%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	150	100%	12	100%	124	100%	14	100%

その他の自由記載 別紙B11

(3-2)他施設治療の小児がん患者の長期フォローアップを行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
行っている	86	34.0%	28	59.6%	56	29.3%	2	13.3%
行っていない	166	65.6%	19	40.4%	134	70.2%	13	86.7%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「行っている」を選択した方へお伺いします。院内での長期フォローアップの方針についてご記載ください。

自由記載 別紙B12

→「行っていない」を選択した方へお伺いします。長期フォローアップが必要な場合、依頼された際の対応を選択してください。

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
決められた紹介先へ紹介	36	21.7%	6	31.6%	26	19.4%	4	30.8%
その都度紹介先へ紹介	109	65.7%	10	52.6%	91	67.9%	8	61.5%
その他	21	12.7%	3	15.8%	17	12.7%	1	7.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	166	100%	19	100%	134	100%	13	100%

その他の自由記載 別紙B13

(3-3)上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B13

(4) 術後管理体制における、手術部位感染に関するサーベイランスについてお伺いします。

(4-1)厚生労働省の行う院内感染対策サーベイランス（JANIS）に参加していますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
はい	196	77.5%	33	70.2%	154	80.6%	9	60.0%
いいえ	56	22.1%	14	29.8%	36	18.8%	6	40.0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

(4-2)手術部位感染について、院内で情報共有を行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全科で行っている	96	37.9%	14	29.8%	81	42.4%	1	6.7%
外科のみで行っている	102	40.3%	20	42.6%	74	38.7%	8	53.3%
行っていない	53	20.9%	13	27.7%	34	17.8%	6	40.0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「全科で行っている」を選択した方へお伺いします。

共有方法を選択してください。（複数回答可）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全医療従事者が参加できるカンファレンスにて	25	26.0%	6	42.9%	19	23.5%	0	0%
各診療科長会議にて	31	32.3%	4	28.6%	27	33.3%	0	0%
紙面による院内回覧にて	40	41.7%	5	35.7%	35	43.2%	0	0%
その他	45	46.9%	10	71.4%	34	42.0%	1	100.0%
無回答	1	1.0%	0	0%	1	1.2%	0	0%

その他の自由記載 別紙B14

→「外科のみで行っている」を選択した方へお伺いします。

共有方法を選択してください。（複数回答可）

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全医療従事者が参加できるカンファレンスにて	22	21.6%	2	10.0%	17	23.0%	3	37.5%
各診療科長会議にて	22	21.6%	5	25.0%	15	20.3%	2	25.0%
紙面による院内回覧にて	25	24.5%	1	5.0%	22	29.7%	2	25.0%
その他	56	54.9%	14	70.0%	38	51.4%	4	50.0%
無回答	1	1.0%	1	5.0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B15

(4-3) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

(5) 緩和ケアについてお伺いします。

(5-1)以下の各項目についての把握をどこで行っているかお答えください。

緩和ケアチームやがん相談支援センター等の「一部必要部署のみで把握」、もしくは、「院内全体（全科）で共有」、
「把握していない」、のいずれかを選択してください。

緩和ケア診療件数	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	107	42.3%	18	38.3%	80	41.9%	9	60.0%
院内全体で共有	145	57.3%	29	61.7%	110	57.6%	6	40.0%
把握していない	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

緩和ケア診療内容の詳細内訳	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	163	64.4%	31	66.0%	122	63.9%	10	66.7%
院内全体で共有	86	34.0%	16	34.0%	65	34.0%	5	33.3%
把握していない	3	1.2%	0	0%	3	1.6%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

緩和ケア相談支援件数	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	137	54.2%	21	44.7%	106	55.5%	10	66.7%
院内全体で共有	113	44.7%	26	55.3%	82	42.9%	5	33.3%
把握していない	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

緩和ケア相談支援内容の内訳	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	167	66.0%	30	63.8%	128	67.0%	9	60.0%
院内全体で共有	80	31.6%	17	36.2%	58	30.4%	5	33.3%
把握していない	6	2.4%	0	0%	5	2.6%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

医療用麻薬の処方量	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	188	74.3%	38	80.9%	139	72.8%	11	73.3%
院内全体で共有	41	16.2%	6	12.8%	33	17.3%	2	13.3%
把握していない	22	8.7%	3	6.4%	17	8.9%	2	13.3%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

苦痛のスクリーニング結果	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
一部部署のみで把握	164	64.8%	28	59.6%	124	64.9%	12	80.0%
院内全体で共有	85	33.6%	19	40.4%	63	33.0%	3	20.0%
把握していない	4	1.6%	0	0%	4	2.1%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

(5-2) (5-1)で「院内全体で共有している」を一つでも選択した方へ伺います。共有方法を選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全医療従事者が参加できるカンファレンスにて	26	16.3%	3	10.0%	20	16.4%	3	37.5%
各診療科長会議にて	57	35.6%	13	43.3%	41	33.6%	3	37.5%
紙面による院内回覧にて	45	28.1%	7	23.3%	36	29.5%	2	25.0%
その他	70	43.8%	16	53.3%	52	42.6%	2	25.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

(5-3)緩和ケアチームと各部署（病棟看護部や各種専門チーム、委員会等）をつなぐリンクナースを配置していますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
はい	219	86.6%	41	87.2%	165	86.4%	13	86.7%
いいえ	33	13.0%	6	12.8%	25	13.1%	2	13.3%
無回答	1	0.4%	0	0%	1	0.5%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「はい」を選択した方へ伺います。リンクナースの人数をお答えください。

平均 15.44 人 (1 - 50人)

平均 16.97 人 (7 - 28. 平均 15.66 人 (1 - 50. 平均 8.08 人 (4 - 14

N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合

1-5人	10	4.6%	0	0%	9	5.5%	1	7.7%
6-10人	53	24.2%	6	14.6%	36	21.8%	11	84.6%
11-15人	66	30.1%	11	26.8%	54	32.7%	1	7.7%
16-20人	44	20.1%	11	26.8%	33	20.0%	0	0%
21-25人	22	10.0%	7	17.1%	15	9.1%	0	0%
26-30人	12	5.5%	4	9.8%	8	4.8%	0	0%
31-35人	3	1.4%	0	0%	3	1.8%	0	0%
36-40人	3	1.4%	0	0%	3	1.8%	0	0%
41人以上	4	1.8%	0	0%	4	2.4%	0	0%
無回答	2	0.9%	2	4.9%	0	0%	0	0%
合計	219	100%	41	100%	165	100%	13	100%

(5-4) 緩和ケアチームに管理栄養士を配置していますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
はい	228	90.1%	42	89.4%	171	89.5%	15	100.0%
いいえ	25	9.9%	5	10.6%	20	10.5%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

(5-5) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B18

(6) がん患者や家族の情報入手の環境についてお伺いします。

(6-1) がん患者・その家族が治療の内容や生活の注意点等を自分で確認できる環境について、自施設にあるものを選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
各種パンフレットの設置	251	99.2%	47	100.0%	190	99.5%	14	93.3%
本や雑誌の閲覧・貸出	211	83.4%	43	91.5%	156	81.7%	12	80.0%
DVDや動画の視聴・貸出	69	27.3%	14	29.8%	53	27.7%	2	13.3%
インターネット検索用端末の設置	124	49.0%	22	46.8%	97	50.8%	5	33.3%
患者会や患者の集まり開催の提示	215	85.0%	41	87.2%	162	84.8%	12	80.0%
その他	25	9.9%	7	14.9%	17	8.9%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B19

(6-2) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください

自由記載 別紙B20

(7) がん看護の研修についてお伺いします。

(7-1) 院内の看護部を対象として、がん看護に焦点をあてた研修を行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
行っている	240	94.9%	46	97.9%	182	95.3%	12	80.0%
行っていない	11	4.3%	1	2.1%	7	3.7%	3	20.0%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「行っている」を選択した方へお伺いします。どのように行っているが選択してください。(複数回答可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
院内の全看護部を対象に行っている	170	70.8%	35	76.1%	128	70.3%	7	58.3%
病棟、チーム毎に行っている	82	34.2%	14	30.4%	63	34.6%	5	41.7%
その他	86	35.8%	19	41.3%	65	35.7%	2	16.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B21

→「院内の全看護部を対象に行っている」を選択した方へお伺いします。年何回行っていますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
平均 5.65 回 (1 - 26回)			平均 7.06 回 (1 - 26回)		平均 5.42 回 (1 - 21回)		平均 2.86 回 (1 - 5回)	
1-5回	107	62.9%	20	57.1%	80	62.5%	7	100.0%
6-10回	38	22.4%	9	25.7%	29	22.7%	0	0%
11-15回	12	7.1%	1	2.9%	11	8.6%	0	0%
16-20回	3	1.8%	0	0%	3	2.3%	0	0%
21回以上	6	3.5%	4	11.4%	2	1.6%	0	0%
不定期、適宜	3	1.8%	1	2.9%	2	1.6%	0	0%
無回答	1	0.6%	0	0%	1	0.8%	0	0%

合計	170	100%	35	100%	128	100%	7	100%
----	-----	------	----	------	-----	------	---	------

→「病棟、チーム毎に行っている」を選択した方へお伺いします。年何回行っていますか？

	平均 7.61 回 (1 - 90回)		平均 14 回 (1 - 90回)		平均 6.93 回 (1 - 47回)		平均 2.4 回 (2 - 3回)	
	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
1-5回	49	59.8%	6	42.9%	38	60.3%	5	100.0%
6-10回	9	11.0%	1	7.1%	8	12.7%	0	0%
11-15回	4	4.9%	1	7.1%	3	4.8%	0	0%
16-20回	7	8.5%	1	7.1%	6	9.5%	0	0%
21回以上	2	2.4%	1	7.1%	1	1.6%	0	0%
不定期、適宜	6	7.3%	2	14.3%	4	6.3%	0	0%
無回答	5	6.1%	2	14.3%	3	4.8%	0	0%
合計	82	100%	14	100%	63	100%	5	100%

(7-2)研修内容はどのようなものですか？以下に内容の記載もしくは、内容がわかるスケジュールの添付をお願いします。

自由記載欄に内容の詳細をご記入ください

自由記載 別紙B21

(7-3) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B22

(8)がん教育についてお伺いします。

(8-1)これまでにがん教育のため学校や職場等へ医療従事者の派遣を行ったことがありますか？

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
はい	181	71.5%	38	80.9%	133	69.6%	10	66.7%
いいえ	72	28.5%	9	19.1%	58	30.4%	5	33.3%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	253	100%	47	100%	191	100%	15	100%

→「はい」を選択した方へお伺いします。がん教育のための資料を作成する際、使用または参考にしたことのあるものを選択

してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
文部科学省の資料	129	71.3%	24	63.2%	101	75.9%	4	40.0%
全国がん患者団体連合会の資料	40	22.1%	9	23.7%	30	22.6%	1	10.0%
その他	79	43.6%	22	57.9%	52	39.1%	5	50.0%
無回答	3	1.7%	1	2.6%	1	0.8%	1	10.0%

その他の自由記載 別紙B23

(8-2)医療従事者の派遣の際に、必要な支援等があればお答えください。

自由記載 別紙B24

(8-3) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B25

(9) 医療安全管理の体制や取り組み状況についての調査や評価についてお伺いします。

(9-1)行っているものを選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
評価機関（日本医療機能評価機構等）による評価	205	81.0%	40	85.1%	158	82.7%	7	46.7%
拠点病院間での実地調査	65	25.7%	12	25.5%	48	25.1%	5	33.3%
拠点病院以外の病院間での実地調査	127	50.2%	24	51.1%	97	50.8%	6	40.0%
行っていない	9	3.6%	0	0%	7	3.7%	2	13.3%
その他	30	11.9%	8	17.0%	21	11.0%	1	6.7%
無回答	2	0.8%	0	0%	2	1.0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B26

→「評価機関（日本医療機能評価機構等）による評価」を選択した方へお伺いします。

依頼先をお答えください。

自由記載 別紙B27

→「評価機関（日本医療機能評価機構等）による評価」を選択した方へお伺いします。

調査や評価の方法について、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B28

→「拠点病院間での実地調査」を選択した方へお伺いします。

依頼施設名をお答えください。

自由記載 別紙B29

→「拠点病院での実地調査」を選択した方へお伺いします。

調査や評価の方法について、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B30

→「拠点病院以外の病院での実地調査」を選択した方へお伺いします。

依頼施設名をお答えください。

自由記載 別紙B31

→「拠点病院以外の病院での実地調査」を選択した方へお伺いします。

調査や評価の方法について、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B32

(9-2) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B33

(10)がん相談支援センターについてお伺いします。

(10-1)患者へのがん相談支援センター紹介方法について、貴施設での方針をお答えください。(複数回答可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
全がん患者へ紹介する体制がある	120	47.4%	20	42.6%	96	50.3%	4	26.7%
スタッフが必要と判断した際に紹介	194	76.7%	39	83.0%	143	74.9%	12	80.0%
患者から聞かれた際に紹介	182	71.9%	39	83.0%	135	70.7%	8	53.3%
その他	44	17.4%	15	31.9%	28	14.7%	1	6.7%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B34

→「全がん患者へ紹介する体制がある」を選択した方へお伺いします。

どのタイミングで紹介しているか選択してください。複数回答時には複数回答ください。(複数回答可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
初診時	59	49.2%	16	80.0%	41	42.7%	2	50.0%
診断時	86	71.7%	9	45.0%	75	78.1%	2	50.0%
入院申込時	75	62.5%	9	45.0%	64	66.7%	2	50.0%
入院時	69	57.5%	9	45.0%	57	59.4%	3	75.0%
入院中	62	51.7%	9	45.0%	52	54.2%	1	25.0%
退院時	41	34.2%	4	20.0%	36	37.5%	1	25.0%
退院後	43	35.8%	4	20.0%	38	39.6%	1	25.0%
その他	18	15.0%	5	25.0%	13	13.5%	0	0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B34

→「全がん患者へ紹介する体制がある」を選択した方へお伺いします。

どのような方法で紹介しているか選択してください。(複数回答可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
がん相談支援センターに必ず立ち寄るよう案内する	22	18.3%	4	20.0%	18	18.8%	0	0%
がん相談支援センターの相談員が訪問	26	21.7%	3	15.0%	22	22.9%	1	25.0%
書面を送す(パンフレットや説明用紙)	111	92.5%	20	100.0%	87	90.6%	4	100.0%
医療スタッフからの口頭説明	78	65.0%	13	65.0%	64	66.7%	1	25.0%
その他	21	17.5%	3	15.0%	17	17.7%	1	25.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B34

(10-2) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載 別紙B35

(11)セカンドオピニオンについてお伺いします。

(11-1)患者がセカンドオピニオンを依頼しやすい体制づくりの具体的な取組みについて、選択してください。(複数選択可)

	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
依頼による不利益がないことについて医師が必ず説明している	148	58.5%	22	46.8%	116	60.7%	10	66.7%

依頼による不利益がないことについてポスターを掲示している	109	43.1%	17	36.2%	86	45.0%	6	40.0%
患者が主治医に直接依頼しなくてもよい体制がある	93	36.8%	11	23.4%	78	40.8%	4	26.7%
その他	43	17.0%	11	23.4%	28	14.7%	4	26.7%
無回答	2	0.8%	1	2.1%	1	0.5%	0	0%

その他の自由記載 別紙B36

→「患者が主治医に直接依頼しなくてもよい体制がある」を選択した方へお伺いします。依頼先を選択してください。

(複数回答可)	N数	割合	N数	割合	N数	割合	N数	割合
専用窓口(文書窓口等)	35	37.6%	5	45.5%	30	38.5%	0	0%
外来受付やクラーク等	38	40.9%	5	45.5%	30	38.5%	3	75.0%
主治医以外の医師	7	7.5%	2	18.2%	4	5.1%	1	25.0%
医師以外の医療従事者	59	63.4%	8	72.7%	48	61.5%	3	75.0%
その他	26	28.0%	4	36.4%	21	26.9%	1	25.0%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%

その他の自由記載 別紙B37 別紙B38

(11-2) 上記について、コロナ禍のために変更した事項があれば、具体的にご記載ください。

自由記載

(12) 真施設における、地域医療機関へのがん患者の紹介を行うシステムを簡単に説明してください。

自由記載 別紙B39